

特別委員会報告

- ◇北上川治水対策特別委員会
- ◇競馬事業調査特別委員会
- ◇奥州市地域医療調査特別委員会
- ◇岩手・宮城内陸地震等被害調査特別委員会



北上川上流改修事業の進捗状況調査（水沢区）

北上川治水対策特別委員会

北上川治水対策特別委員会は、今定例会中の12月11日に委員会を開催して、これまでの調査活動を報告書として総括し、これをもって当委員会の調査を終了することとしました。当委員会は、この3年7か月の間、市当局、国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所等から現状把握のため説明を聴き、現地調査や地元関係団体との懇談会など、計24回の委員会を開催して、一級河川北上川の治水対策の現

状や課題などを調査するとともに、要望活動を行なってまいりました。平成19年11月27日には、市長、議長、特別委員長等で国土交通大臣、国土交通省河川局長などに奥州市域における北上川の無堤地区への築堤及び暫定堤防等の整備改修の早期着手について要望書を提出し、精力的に活動を行いました。その結果、21年6月に、北上川上流改修事業に国の平成21年度補正予算による予算措置がなされました。新規事業として、江刺区稲瀬地区堤防質的整備、前沢区赤生津地区治水対策、水沢区二渡地区築堤、水沢区吹張地区築堤の4件。継続事業は、一関遊水地建設事業の衣川本川堤防及び衣川左岸堤防完成堤化の1件。総額23億7千万円となりました。これも国土交通省、市当局、地元関係団体の方々のご協力のお陰で、事業着手することができました。これまでのご支援、ご協力に感謝し調査報告いたします。

競馬事業調査特別委員会

競馬事業調査特別委員会は、今定例会中の12月14日に委員会を開催して、市長、副市長及び担当職員のほか、岩手県競馬組合から常副勤管理者等の出席を求め、今年



競馬組合から運営状況を聞く

度の事業の見直しや計画の見直し等について調査しました。

競馬組合の説明によりますと、10月26日までの売上げは、計画比2億6700万円減の98・3%であることから、11月24日に開催された運営協議会で運営費を6900万円削減するなどとして、今年度末の経常利益を2500万円から1000万円に下方修正されました。

また、委員会に先立ち、12月9日には幹事を中心とした委員20名で、馬主や調教師など競馬関係者